

やまびこ館への招待

樗谿（おうちだに）の あゆみとホテル展

6月1日（土）～16日（日）

やまびこ館のある樗谿。近年は、6月になるとホテルが乱舞する名所として親しまれています。

今回の展覧会では、市民の憩いの場である樗谿の歴史と、人々を魅了してやまないホテルの生態を合わせて紹介します。江戸時代以来「名所」として知られる樗谿がどのように人々に親しまれてきたのか、その変遷をたどる展覧会です。ぜひご覧ください。

6月1日～8日までは、午後9時まで開館します。

午後5時～9時の間は、無料。（特別展示室のみ開室）

夜間は混雑が予想されます。なるべく徒歩でお越しください。

また、70歳以上の人を対象にシルバーパスを発行して



案内スタッフの制服が新しくなりました

います。入館の際には、その都度身分証明書の提示をいただかなくても何度でも入館することができます。

申し込み方法 申し込み用紙に記入のうえ、やまびこ館受付に提出してください。その際、身分証明書（免許証・保険証など）が必要となります。

開館時間 午前9時～午後5時（入館は午後4時30分まで）

休館日 毎週月曜日（月曜日が祝日の場合はその翌日） 4月30日は開館します

やまびこ館（上町88・ 23 2140）

わらべ館だより

「松本英彦 FOREVER in TOTTORI」がオープン

1階「童謡の部屋」に、「松本英彦 FOREVER in TOTTORI」がオープンしました。

鳥取をこよなく愛し、平成12年2月に他界した世界的テナーサクソ奏者である松本英彦氏。生前、彼は鳥取出身の作曲家岡野貞一の優れた音楽性に共感し、音を自在に楽しむジャズと日本人の心の故郷とも言うべき童謡・唱歌を結びつけ、唱歌をジャズ風にアレンジしたわらべ館開館記念CD「FURUSATO」を制作。また、国内外のコンサートを通じ、童謡・唱歌の新たな広がりや楽しみ方を伝えるなど、精力的な活動を展開しました。

コーナーには、彼の遺品、鳥取や童謡・唱歌との関わりを紹介する写真などを展示し、松本氏がジャズ風にアレンジした唱歌「ふるさと」の曲などを紹介します。



催し物案内

鳥取の郷土玩具展～節句のおもちゃたち～

期間 5月21日（火）まで（要入館料）

わらべ館春まつり（5月7日（火）まで）

期間 5月7日（火）まで（要入館料）

なつかしのわらべ倶楽部（春編）

とき 5月7日（火）午後1時30分

内容 なつかしい童謡や手あそびなどを楽しみます

対象 60才以上の人（要申し込み）

5月の休館日は15日です。

わらべ館（西町三丁目202・ 22 7070）